

2009年10月7日

報道各位

日本空港ビルディング株式会社

## 羽田空港での「エリア限定型ワンセグおよびマルチメディア放送技術」 実証実験のお知らせ

テレビでもなくラジオでもない、まったく新しい放送技術である「マルチメディアサービス」の開始が2011年から予定されています。

日本空港ビルディング株式会社はそれに先駆け2009年10月より、総務省が創設した「ユビキタス特区」事業の取り組みを踏まえ、「羽田空港旅客ターミナル地区・沿線におけるICT地域経済活性化事業（「ユビキタス特区」事業）」における「エリア限定型ワンセグおよびマルチメディア放送技術」の実証実験を羽田空港で開始します。

（総務省HP [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02ryutsu02\\_000001.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu02_000001.html)）

Japan Air Terminal Broadcasting Project 実験室から、第1旅客ターミナルに実験用試験電波を送信し、実証実験を行います。

### 記

#### < 実験用試験電波送信情報 >

1. サービスエリア：羽田空港 第1旅客ターミナル 南ウイング2階出発ロビー、  
マーケットプレイス（2階～6階）2階出発ゲート9番10番付近

2. 電波送信時期：第1旅客ターミナル 南ウイング2階出発ロビー、マーケットプレイス  
10月21日～11月18日 隔週水曜日 10:00～16:00  
（初回のみ10月9日に実施）

第1旅客ターミナル 2階出発ゲート9番、10番付近

10月14日～11月25日 隔週水曜日 10:00～16:00

ただし、試験電波は時間により、送信、停止、あるいは電波送信出力の増減を行うことがございます。

3. デモンストレーション場所：第1旅客ターミナル マーケットプレイス2階中央特設ブース

4. デモンストレーション時間：10月21日～11月18日隔週水曜日10:00～16:00

5. 受信端末：エリア型ワンセグはワンセグ対応端末で受信可能  
空港では初めてとなるマルチメディアサービスは実験用特殊受信端末機のみで受信可能です。  
受信端末は特設デモブースでお貸しいたします。
6. 送信情報：空港案内、フライトインフォメーション、観光情報など

以 上

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本空港ビルデング株式会社

施設・安全本部 施設部 齋藤

TEL：03-5757-8225 受付時間：10:00～17:00

< 実証実験の目的、目標等 >

ICT地域経済活性化事業（「ユビキタス特区」事業）地域活力向上プロジェクト  
「羽田空港旅客ターミナル地区・沿線におけるICT地域経済活性化事業」

（１）目的

空港や駅を利用する旅行者等を対象として、エリア限定型ワンセグ放送技術による特定狭域エリアに向けた限定情報配信機能およびその利用技術、エリア限定型マルチセグメント放送技術による同一場所への異なる言語等での複数情報同時提供機能およびその利用技術を開発する。

併せてこれらの利用者が個別に選択・視聴しているコンテンツ利用履歴管理システムを開発し、空港以外の場所に移動しても携帯電話やW i F i等のインターネット回線からのアクセスにより継続して利用可能とするサービスモデルを開発・実証する。

空港や駅の利用者が求めるサービスや端末機器のユーザーインターフェースのあり方についても実証参加者へのアンケートなどを通じて検証を行う。

これらの機能を用いた空港旅客ターミナル地区・沿線の地域活性化への有用性を検証し、人々の効率的な目的地への移動と移動範囲の拡大、我が国経済活動の活性化に貢献するインフラとしての展開を目指す。

（２）目標

- エリア限定型ワンセグ放送技術の開発実証
- エリア限定型マルチセグメント放送技術の開発実証
- ワンセグ放送技術と連携したセンタ系システムの開発実証
- 空港旅客ターミナル・沿線情報の調査

（３）実証予定期間：平成 21 年 10 月～22 年 3 月

（４）実施体制

全体統括：日本空港ビルデング(株)

代表提案社

日本空港ビルデング(株)：システム開発実証管理、委員会の運営、空港関連の開発実証企画

共同提案社

京浜急行電鉄(株)：鉄道関連の開発実証企画

エリアポータル(株)：エリア限定ワンセグ放送技術の開発実証

(株)エヌ・ティ・ティ ピー・シーコミュニケーションズ：ワンセグ放送技術と連携したコンテンツ管理・配信システムの開発実証

協力会社：マスプロ電工(株)、営電(株)、日本アンテナ(株)

協賛会社：日本空港テクノ(株)、(株)ビッグウイング、東京エアポートレストラン(株)、  
(株)羽田エアポートエンタープライズ

(5) ジャパンエアターミナル・ブロードキャスティング運営委員会

羽田空港旅客ターミナル地区・鉄道沿線の企業・商店等及び利用者にとって真に有益なものとなるよう事業計画、進ちょくなどを含め、総合的な観点からご指導、ご評価をいただきます。

- ・ 委員長：羽鳥光俊 東京大学名誉教授
- ・ 副委員長：山内弘隆 一橋大学大学院商学研究科教授
- ・ 顧問：中村伊知哉 慶応義塾大学教授
- ・ 委員：関係する業態から参加

(ワザバー) 総務省電波・放送制度所管部署、国土交通省航空局、観光庁

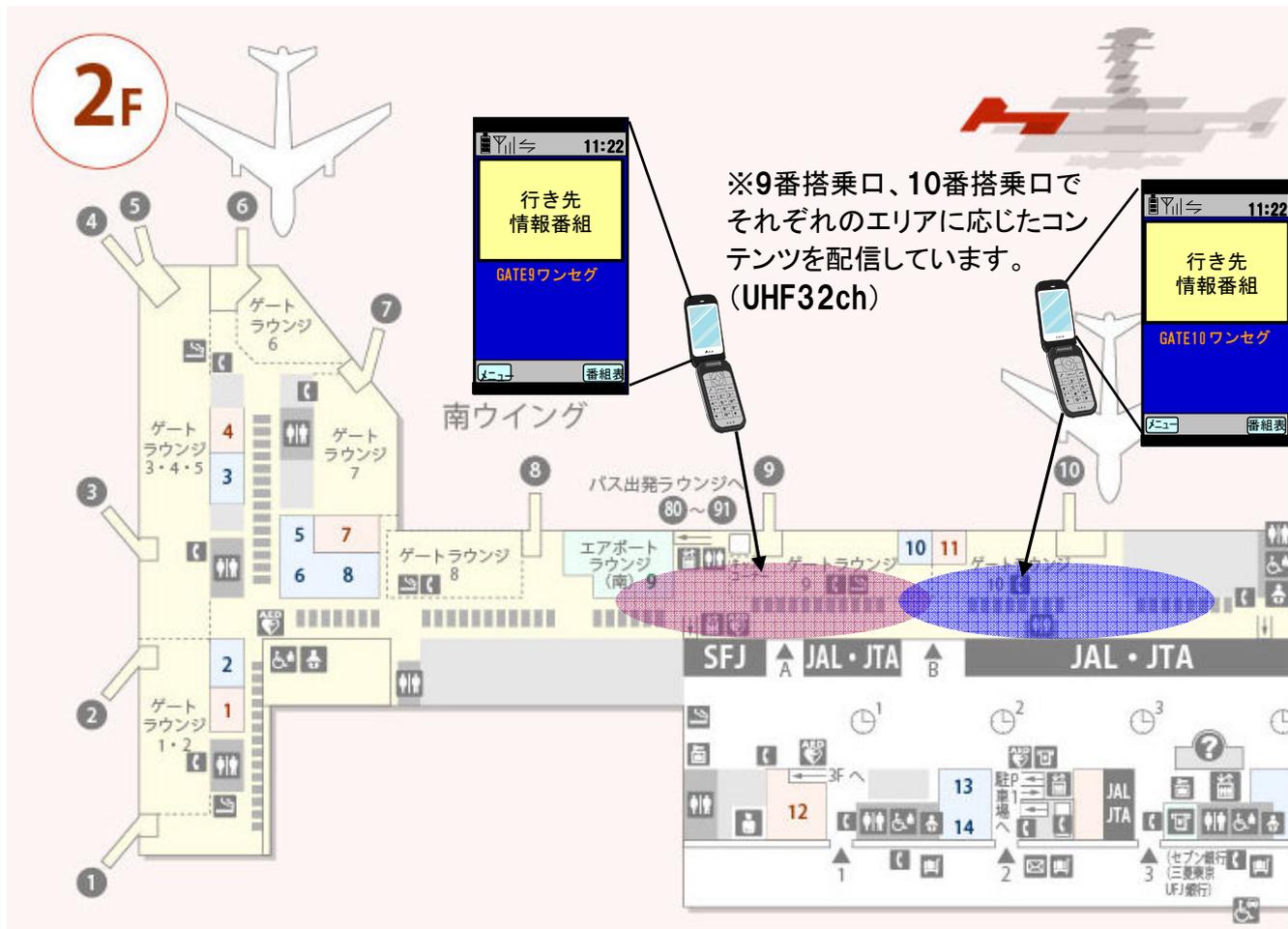
以上

# 羽田ワンセグ実験実施中

(総務省ユビキタス特区事業)

日本空港ビルデング㈱では、羽田空港ご利用のお客様のサービス向上を目的に、ICT技術を利用する総務省の「ユビキタス特区」事業の取り組みを踏まえ、ワンセグ技術を用いた情報配信サービスの開発・実証実験を実施中です。

空港内のそれぞれのエリア、それぞれの時間に応じたコンテンツをワンセグで配信することにより、エリア・視聴者の特性に合わせたサービスを提供できます。



例えば、現状のワンセグチャンネルでは・・・

サービスエリアに入ると・・・



リモコン番号	UHF ch	放送局
1	27	NHK総合・東京
2	26	NHK教育・東京
3	-	-
4	25	日本テレビ
5	24	テレビ朝日
6	22	TBS
7	23	テレビ東京
8	21	フジテレビジョン
9	20	TOKYOMX
10	-	-
11	-	-
12	-	-

リモコン番号	UHF ch	放送局
1	27	NHK総合・東京
2	26	NHK教育・東京
3	-	-
4	25	日本テレビ
5	24	テレビ朝日
6	22	TBS
7	23	テレビ東京
8	21	フジテレビジョン
9	20	TOKYOMX
10	-	-
11	32	羽田ワンセグ
12	-	-

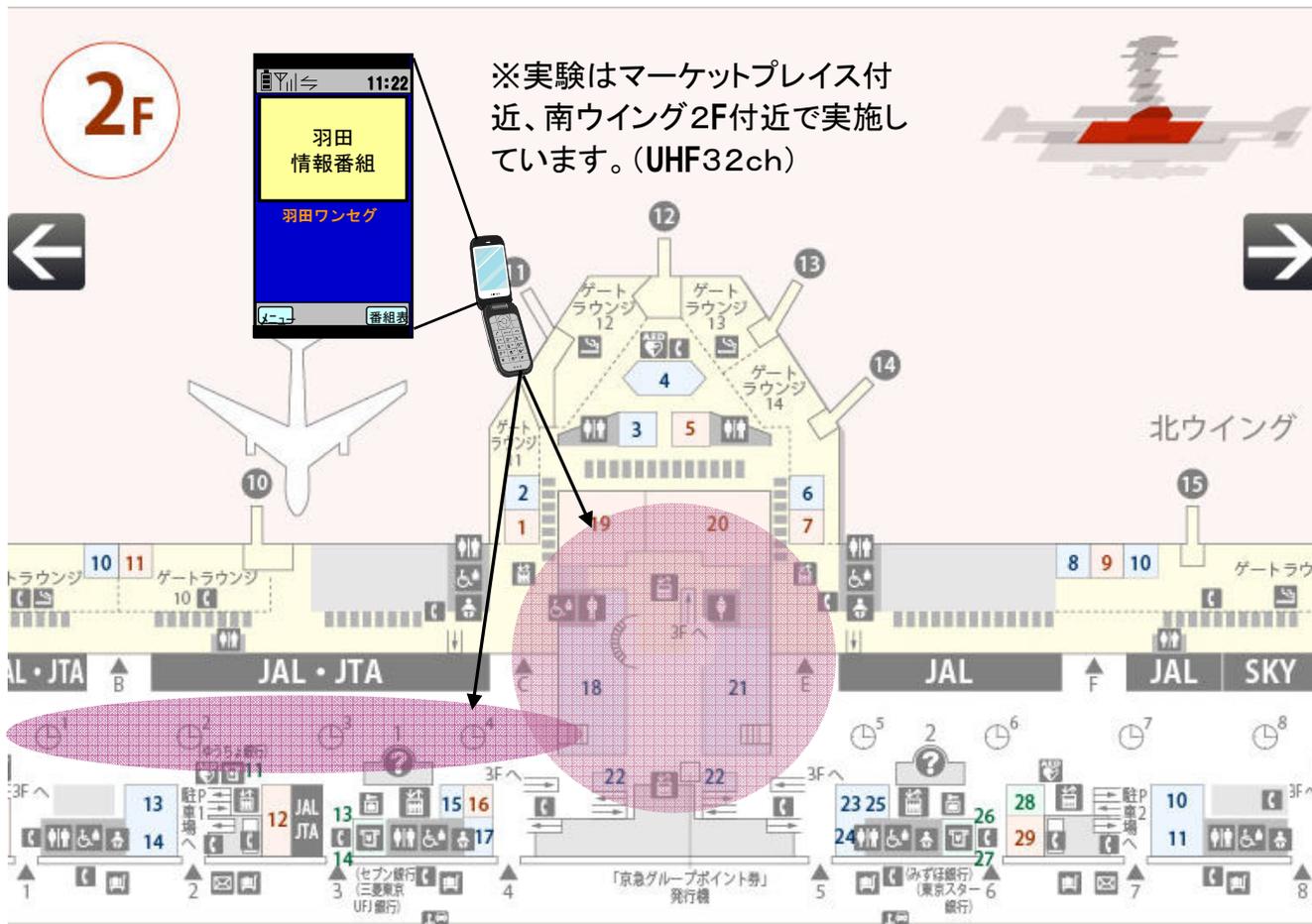
羽田空港ターミナル  
**ビッグバード**  
BIG BIRD

# 羽田ワンセグ実験実施中

(総務省ユビキタス特区事業)

日本空港ビルデング株式会社では、羽田空港ご利用のお客様のサービス向上を目的に、ICT技術を利用する総務省の「ユビキタス特区」事業の取り組みを踏まえ、ワンセグ技術を用いた情報配信サービスの開発・実証実験を実施中です。

空港内のそれぞれのエリア、それぞれの時間に応じたコンテンツをワンセグで配信することにより、エリア・視聴者の特性に合わせたサービスを提供できます。



例えば、現状のワンセグチャンネルでは...

サービスエリアに入ると...



リモコン番号	UHF ch	放送局
1	27	NHK総合・東京
2	26	NHK教育・東京
3	-	-
4	25	日本テレビ
5	24	テレビ朝日
6	22	TBS
7	23	テレビ東京
8	21	フジテレビジョン
9	20	TOKYOMX
10	-	-
11	-	-
12	-	-

リモコン番号	UHF ch	放送局
1	27	NHK総合・東京
2	26	NHK教育・東京
3	-	-
4	25	日本テレビ
5	24	テレビ朝日
6	22	TBS
7	23	テレビ東京
8	21	フジテレビジョン
9	20	TOKYOMX
10	-	-
11	32	羽田ワンセグ
12	-	-

羽田空港ターミナル  
**ビッグバード**  
BIG BIRD